

おめでた・おくやみ(敬称略)

5月16日～7月15日

出生

浦田 彩 蓮(祐輔・上 町)

婚姻

澤 銘 樹 羅(白 沢)
大和田 香 好(上 町)

死亡

佐々木 光 男(76・大ケロニ) 5/15	堀 合 重 義(87・吉里吉里四) 6/30
佐々木 シ メ(87・源 水) 6/16	中 村 利 彦(68・吉里吉里二) 7/2
芳 賀 清 志(94・吉里吉里二) 6/19	加 賀 ミ ネ(87・浪 板) 7/4
三 浦 功 二(73・大ケロニ) 6/21	佐々木 年 男(87・長 井) 7/7
三 浦 郁 子(96・大ケロー) 6/23	澤 銘 繁 雄(71・白 沢) 7/8
菊 池 克 夫(78・大ケロニ) 6/23	箱 山 啓 子(71・大ケロ) 7/14
阿部山 延 巖(83・源 水) 6/29	阿 部 榮 司(89・赤 浜 一) 7/15

※大槌町役場に届出を提出した方で、広報掲載を希望した方のみ掲載しております。

測定結果

▶最終処分場放流水の水質について

7月8日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。
※詳細は町ホームページをご覧ください。

問 リサイクルセンター
Tel 0193-42-7570



お知らせ

「釜石・大槌 わかち合いの集い」のお知らせ

釜石保健所による自死遺族交流会「釜石・大槌 わかち合いの集い」が下記の日程で行われます。

家族等大切な人を突然に自死(自殺)で失った体験を持つ方々が思いを語り、耳を傾け、わかち合う場として開催されます。

ご参加は、開催日の前日まで釜石保健所にお電話でお申し込みください。

■日程 令和2年8月25日

13時30分～15時

■場所 釜石地区合同庁舎 2階 相談室3

■対象者 家族等大切な方を自死で亡くされた方(対象者以外のご参加はお控えください)

■費用 無料

■申し込み 開催日の前日まで(平日 8時30分～17時15分)

問 釜石保健所 Tel 0193-25-2710

「大槌町震災アーカイブ(つむぎ)」が
国立国会図書館東日本震災アーカイブ(ひなぎく)と
接続

2020年7月3日、「大槌町震災アーカイブ(つむぎ)」が国立国会図書館東日本震災アーカイブ(ひなぎく)と接続されました。これにより国立国会図書館震災アーカイブ(ひなぎく)上で直接大槌町の震災アーカイブ情報が参照できるようになりました。

「大槌町震災アーカイブ(つむぎ)」は東日本大震災津波の被災状況や復興に関するおよそ14,000点の写真や文書がアーカイブ(蓄積)されており、全世界にその情報が発信されています。URLは下記の通りです。是非この機会にアクセスしてみてください。

「大槌町震災アーカイブ(つむぎ)」

<http://archive.town.otsuchi.iwate.jp/>

「国立国会図書館東日本震災アーカイブ(ひなぎく)」

<http://kn.ndl.go.jp>



国立国会図書館東日本震災アーカイブ(ひなぎく)の
トップ画面

3.11 あの日から未来へ



こした しちのじょう
越田 七之丞さん

大正10年9月25日～
平成23年3月11日
(享年89歳)
大槌町吉里吉里2丁目

人生のあゆみ

吉里吉里に7男として生まれました(屋号「カジヤ」)。尋常高等小学校を卒業後、東京にある缶詰工場に就職し、夜学に通いました。その後出征し、戦後はシベリヤ抑留を体験しました。戦後は、福島船籍のマグロはえ縄船「吉長丸(よしちょうまる)」の船員となりました。遠洋漁業でハワイなど太平洋沿岸を転々とする生活を送り、漁労長まで出世しました。20歳代後半にカドエさんと結婚し、1男2女に恵まれました。40歳代後半には吉里吉里に戻り、定置網漁と沿岸漁業に従事しました。初めはイカとケガニを捕っていましたが、次第にイカとサケを捕りながらワカメ養殖も行う漁業に切り替えていきました。50歳代後半からは、漁業権を長男の恭輔さんに引継ぎ、老後の生活に入っていきました。80歳代前半には、カドエさんが体調を悪くして施設に入ったため、たびたび自分で車を運転し会いに行きました。震災の2年前にカドエさんが亡くなったのを機に、車の免許を返上しましたが腰も曲がっておらず、自転車や徒歩でどこにでも出かけました。健康そのものでした。

震災時の状況

地震発生時は自宅2階にいたと思われます。その後、自宅付近の電柱のあたりに立っているのを目撃されています。近所の人も、その周辺で様子を見ていて流されており、七之丞さんもそこで被災したと思われます。ご遺体は自宅付近で見つかりました。

ご遺族より

晩年も元気に家事にいそむ

この世代の男性には珍しく、家事をそつなくこなすことができる人でした。若いころから掃除や洗濯は自分の分はすべて自分で行っていました。特に料理が得意で、1年に1回は家族に握り寿司を作ってふるまってくれました。年を取った後も元気な人で、自転車や徒歩でどこにでも出かけました。吉里吉里の自宅から歩いて町方まで行くこともよくありました。妻のカドエさんが体を悪くしてから、料理など自分ではすべて1人でやっていました。東日本大震災がなければまだまだ長生きできたはずでした。

短歌詠むのが趣味

短歌を詠むのが趣味で、よく詠んだ歌を札に書いていました。書かれた文字も達筆でした。筆まめな人で、遠方の親戚や私にも電話の代わりに手紙をよく書いていました。読書も好きで、子どもたちの名前も、愛読書の登場人物にちなんでつけたものだったようです。お墓には「心」という文字が刻まれています。自分の好きな言葉で「優しさ、思いやりを大事にしろ」とよく言っていました。

先見性に優れたひと

情報通で、先を見据えるのに長けた人でした。「女の子であっても資格を持っていなければならない。やがて共働きの時代が来る」「将来、障がいを持った人も健常者と同じ職場で働くようになるから、手話なども勉強した方がいい」と子どもたちに教えていました。

感謝されたこと

地域との付き合いでは面倒見が良かったと思います。震災後にお葬式で、家にお手伝いに来ていた女性から、「七之丞さんには、食べさせてもらって、お風呂にも入れてもらって、洋服も着させてもらって、本当に有難かった」と言ってもらえました。

伝えたいこと

先を見据える能力がすごい人でした。自分も少しでも見習って生きていきたいと思います。

黒澤頼江さん(長女)(平成27年11月)

問 大槌町震災伝承推進室 Tel 0193-42-8720

休日当番医のお知らせ【釜石医師会】

日 程	当 番 医 / 所在地・電話番号
8 / 9 (日)	道又内科小児科医院 (内・呼内) 大槌町大槌 15-95-255 Tel 0193-42-2500
8 / 10 (月)	小泉医院 (外・内) 釜石市中妻町 3-6-1 Tel 0193-23-5157
8 / 16 (日)	神林医院 (内) 釜石市甲子町 10-483-5 Tel 0193-23-6635
8 / 23 (日)	藤井小児科内科クリニック (小・内) 大槌町小釜 27-3-4 シーサイドタウンマスト2階 Tel 0193-42-7788
8 / 30 (日)	はまと神経内科クリニック (神・内) 釜石市鶴住居町 13-31-1 Tel 0193-29-1212
9 / 6 (日)	国立釜石病院 (内・消) 釜石市定内町 4-7-1 Tel 0193-23-7111

休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急な休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用に御理解と御協力をお願いします。

※入院が必要な場合は、県立釜石病院又はせいてつ記念病院が対応します。

休日当番歯科医のお知らせ【釜石歯科医師会】

日 程	歯 科 医 院 / 所在地・電話番号
8 / 9 (日)	小松歯科医院 大槌町大槌 15-95-15 Tel 0193-42-7702
8 / 16 (日)	近藤歯科医院 大槌町小釜 22-42-1 Tel 0193-42-7667
8 / 23 (日)	ささき歯科医院 釜石市鶴住居町 28-5-1 Tel 0193-29-1222
8 / 30 (日)	鈴木歯科医院 釜石市中妻町 3-7-10 Tel 0193-23-5908
9 / 6 (日)	早崎歯科医院 釜石市鶴住居町15-18-8 鶴住居地区39街区8-1画地 Tel 0193-28-2311

■診療日 毎週日曜日

■診療時間 9:00～12:00(正午)

問 保健福祉課 子育て・健康推進班 Tel 0193-42-8715

一般葬から家族葬・社葬等ご要望に応じて承ります。

新町家族葬会館
新町通夜会館

博英典礼

仏壇・仏具・慶弔花環・葬儀一式・霊柩運送

〒028-1121 大槌町小釜26-164-15(花輪田) TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767

仏壇 仏具 灯笼
各種取り揃えております
店内展示品以外の商品も
お取り寄せいたします。

24時間
年中無休

